

**安倍首相スピーチに登場した「ローカルベンチャー」最新事例
起業型地域おこし協力隊の活用、日本初の自治体による地方創生 ICO 等を活用し
た資金調達、UI ターン人材を活用した第三者事業承継による廃業ストップ
進む、エリアを越えた自治体連携！
「ローカルベンチャーサミット 2018」記者会見
～11月2日（金）14時半より神田にて開催～**

ローカルベンチャー推進協議会*（事務局：NPO法人ETIC.）は、11月2日（金）～3日（土）に「ローカルベンチャーサミット2018」を開催します。これに合わせて、11月2日（金）14時半より、神田のステーションコンファレンス万世橋にて、協議会11自治体の首長クラスが一堂に会し、記者会見を開催します。発足から丸2年目を迎える協議会の成果と実績、最新の自治体連携事例の紹介を行います。

10月12日の共同通信加盟社編集局長会議での安倍首相によるスピーチでは、協議会幹事である西粟倉村が推進してきた若者のチャレンジを生み出し応援する仕組みや、起業型地域おこし協力隊の活用が大きく取り上げられました。この10年間で、村の2030年の人口推計が1,092名から1,209名に上方修正されるという成果も上がっています。

ご多忙中かとは思いますが、報道機関のみなさまにはぜひご来場いただき、課題を抱える地方自治体における成功事例をご取材ください。ご参加の場合は10月31日（水）18時までに、添付のシートにご記入の上ご返信いただくか、メール・お電話にてご連絡いただけますよう、よろしくお願いいたします。

■ローカルベンチャー推進協議会 参加自治体（カッコ内はサミット登壇予定者）

代表幹事 岡山県西粟倉村（青木秀樹村長）
副代表幹事 岩手県釜石市（野田武則市長代理調整中）
会員 北海道下川町（谷一之町長代理調整中）
北海道厚真町（大坪秀幸地方創生総合戦略理事）
宮城県気仙沼市（菅原茂市長）
宮城県石巻市（久保智光復興政策部長）
石川県七尾市（岡野崇副市長）
島根県雲南市（速水雄一市長）
徳島県上勝町（花本靖町長）
熊本県南小国町（高橋周二町長）
宮崎県日南市（崎田恭平市長）

※公務のため変更になる可能性があります。

■ 開催概要

「ローカルベンチャーサミット 2018」記者会見

【日時】2018年11月2日（金）14:30～16:00（開場 14:00）

【会場】ステーションコンファレンス万世橋（神田須田町 1-25 JR 神田万世橋ビル 4F）

【内容】発足2年目の総括・実績発表、最新事例の紹介

【主催】ローカルベンチャー推進協議会

【web】<https://initiative.localventures.jp/summit2018/>

※フォトセッションは冒頭10分に行います。ご注意ください。オフィシャル写真の提供可。

※3日には自治体・企業向け対外イベントを開催。こちらも取材可能です

● 取材可能なこと

- ・人口減少・災害対策など、地方の危機に対処すべく進む、エリアを越えた自治体連携の最新事例
- ・各自治体におけるローカルベンチャー推進の最新事例
- ・各自治体と日本を代表する大企業による連携事例
- ・北海道胆振東部地震で被災した北海道厚真町を支援する取組

* ローカルベンチャー推進協議会とは

全国11市町村が連携し、地方創生の核となる「地方での起業・新規事業（ローカルベンチャー）」を創出するためのプラットフォームとして、2016年秋に誕生。国の地方創生推進交付金の対象事業として、2020年度までの5年間で新規起業・事業創出の件数176件、新規起業・事業創出による売上増約60.1億円、起業型・経営型人材の地方へのマッチング366人を目指す。

■ 進む！ エリアを超えた自治体連携、最前線

かつてない超高齢化社会を前に、一つの自治体の中だけで課題解決するのではなく、先行事例を持つ自治体が他の自治体に対してメンター的な役割を果たしたり、同じ課題を持つ自治体同士でタッグを組む動きが加速しています。

事例1 地域おこし協力隊制度を活用した起業支援

自治体：岡山県・西粟倉村から、北海道・厚真町、北海道・下川町、岩手県・釜石市などへ

事例2 起業を応援する地域の「励まし文化」づくりのあり方

自治体：宮崎県・日南市から、宮城県・気仙沼市ほか、初年度連携7自治体へ

事例3 「民間人材の行政登用」のスキーム

自治体：日南市から、石川県・七尾市へ

事例4 行政・商工団体・金融機関の地域内連合による「創業応援カルテット」モデル

自治体：七尾市から、釜石市、気仙沼市、宮城県・石巻市、島根県・雲南市、宮崎県・日南市などへ

事例5 行政・商工団体・金融機関・土業の地域内連合による「事業承継オーケストラ」モデル

自治体：七尾市から、下川町、日南市などへ

事例6 地域活動に参加し住民の健康を守る看護師「コミュニティナース」の導入

自治体：雲南市から、石巻市、西粟倉村、日南市へ

FAX返信シート

ローカルベンチャーサミット 2018 広報事務局 宛

F A X : 03-5545-1662

「ローカルベンチャーサミット 2018」記者会見

日時：11月2日（金）14：30～16：00（開場14：00） ※入退室自由
会場：ステーションコンファレンス万世橋（神田須田町1-25 JR神田万世橋ビル4F）

ご出席

ご欠席

貴社名 /		
貴媒体名 /		
部署名 /		(役職名)
ご芳名 /		
ご連絡先 TEL /		FAX /
Email /		
ご同行者 /		総人数 名
内容 / ※該当する項目にチェックをお願いします。		
<input type="checkbox"/> ペン <input type="checkbox"/> スチール <input type="checkbox"/> ムービー		
個別取材 / ※該当する項目にチェックをお願いします。		
<input type="checkbox"/> 希望する <input type="checkbox"/> 希望しない		
備考 / ※個別取材等、ご要望などございましたらご記入下さい。		

【個人情報の扱いについて】当返信シートにて頂きました個人情報に関しては、当サミットの運営および今後の広報活動における情報発信の目的にのみ使用し、適正に管理いたします。